

# 大会規則及び選手注意事項

1. 本大会は 2025 年度（財）日本陸上競技連盟規則と本大会の要項によって行う。
2. プログラムの訂正は、10 時まで、または競技開始時刻の 2 時間前までに当日競技者受付に申し出ること。
3. 招集方法

- ①招集所とする。（但し、小学生の個人種目は現地 10 分前集合とする。タイムテーブル参照。）
- ②招集時刻は、プログラム記載の招集時刻を基準として次の通りである。

種目	招集時刻	招集場所
トラック競技	競技開始 30 分前に開始し、20 分前に完了する ※100m は組数が多いためタイムテーブルを参照	招集所 ※小学生は 10 分前現地
リレー競技	競技開始 30 分前に開始し、20 分前に完了する (出場選手 4 名揃える)	招集所
フィールド競技	競技開始 40 分前に開始し、30 分前に完了する	招集所 ※小学生は 20 分前現地

- ③招集開始時刻から招集完了時刻の間に競技者本人（代理人による招集は認めない）が招集場所に来ること。招集時にアスリートビブスおよび競技に使用する靴の最終確認をするので、競技者はアスリートビブスを付けたユニフォームを着用し、競技に使用する靴を持参もしくは着用の上、集合のこと。
- ④リレーのオーダー用紙は招集時間完了 60 分前までに招集所に提出する。  
(オーダー用紙はプログラム巻末にある。)  
4 人揃い競技者係（本部横）で招集した後、各スタート地点へ移動する。  
※小学生は係が現地まで誘導。
- ⑤上記の招集時間後は、棄権したものとみなす。

## 4. 競技について

- ①トラック競技のコース順は、プログラム記載通りに行う。
- ②スタートは英語で行う。不正スタートを行った競技者は失格とする。
- ③フィールド競技の試技順は上から下に行う。フィールド競技の試技数は 3 回とする。
- ④トラック競技とフィールド競技に同時に出場するものはトラック競技を優先するので必ずフィールド競技審判員に連絡し、トラック競技終了後、直ちにフィールド競技場に戻ることに。
- ⑤競技に使用する用器具は、すべて競技場備え付けのものを使用する。ただし、持参した用具で使用を希望するものは本部で検定を受け、使用許可を受けなければならない。また、他の選手にも使用させる。
- ⑥出場者が少数の場合は、プログラムを変更して競技を行うことがある。
- ⑦砲丸の重さは以下の通り。

一般男子 — 7.260 kg                      高校男子 — 6.000 kg                      中学男子 — 5.000 kg  
高校・一般女子 — 4.000 kg                      中学女子 — 2.721 kg

### ⑧小学生のスタートについて

1 年・2 年 5 0 m

スタートはスタンディングを原則とするが、クラウチングスタートでもかまわない。  
スターティングブロックは使用しない。

3 年・4 年 1 0 0 m

スタートはクラウチングでもスタンディングでもかまわない。  
スターティングブロックは使用しない。

5 年・6 年 1 0 0 m

スタートはクラウチングでもスタンディングでもかまわない。  
スターティングブロックは [使用・使用しない] どちらでもかまわない。

共通 4 × 1 0 0 m

スタートはクラウチングでもスタンディングでもかまわない。  
スターティングブロックは [使用・使用しない] どちらでもかまわない。

※同一競技者が 2 回不正スタートした場合は失格とする。

ただし、競技には参加させ、記録は参考記録とする。

## 5. アスリートビブス(ナンバーカード)等について

### 一般参加者(小学・一般・クラブチーム・個人申込者)

① アスリートビブスは主催者が用意する。胸と背中に2枚着用のこと。

跳躍競技者は胸または背中どちらか一方でもかまわない。

② トラック競技に出場する競技者は、写真判定用のサイドビブス(粘着シールタイプ:主催者用意)をパンツの右側の上部、やや後ろに付けること。アスリートビブスともに返却の必要はない。

### 高体連(付属中含)・世田谷中体連

① 高体連(付属中含)・世田谷中体連参加者は各学校で割り当てられた番号を使用すること。

② トラック競技に出場する競技者は、各学校(個人)が用意した写真判定用のサイドビブスをパンツの右側の上部、やや後ろに付けること。

## 6. ウォーミングアップについて

① ウォーミングアップ場(バックストレート)は競技者・指導者のみの入場とする。保護者は入ることはできない。競技者に指示する場合は、コース外から行うこと。

② 練習はすべて競技役員(指導者)の指示に従い、指定された場所・時間の範囲内で行うこと。

ただし、競技運営上練習を制限することがある。練習中は各々が事故防止に万全を期すこと。

なお、周回レースが行われていない時間帯については、バックストレートを開放する。

③ 競技場外の道路では練習を行わないこと。

## 7. 競技場使用の注意

① 正面スタンドおよび建物内はスパイクを履いての通行を禁止する。

② 更衣室は着替えだけに使用する。(場所取り禁止)

③ 貴重品や衣類の管理は各自で行い、盗難防止に努める。

④ ゴミ類は各自持ち帰る。

⑤ トイレは清潔に使用する。

⑥ 自動販売機の回収箱には一般ゴミは入れないこと。

⑦ 本部前は通行禁止とする。また、セーフティーコーン設置場所には絶対に入らないこと。

⑧ 原則、正面スタンド以外での応援・撮影および観戦を禁止する。

※スタンド以外での撮影を希望する方は本部に申し出ること。また、不適切な場所や審判員が声掛けが必要と判断した場合、画像を確認することがある。

## 8. 表彰について

各種目総合1～3位までに賞状が授与される。

競技終了後、30分程度時間をあけて、本部まで受け取りに来ること。

(順位の決定、記録入力をし、賞状の作成となります。30分程度時間を必要とします。

しばらく時間がかかりますので、ご了承ください。)

## 9. その他

① 競技中に事故が発生した場合、応急処置は行うが、その後は各自の責任において処置を行う。

② 体育館の軒下(ドライエリア)・体育館内は使用しないこと。

③ 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者が大会運営および宣伝等の目的で、大会プログラム新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

④ 入退場はGATE2横の出入口のみを開放する。

⑤ 希望者には記録証を一部300円にて発行する。本部に申し出ること。

(時間がかかりますのであらかじめご了承ください)

⑥ 競技運営上、開門前に会場準備のため、補助役員が先に入ります。

その際、補助員校の場所取りも行います。予めご承知おき下さい。